

令和5年4月

第12回 G20首席農業研究者会議（MACS）の 結果概要について

1. 4月17日から19日に、G20首席農業研究者会議（MACS）がインドにおいて開催され、渡辺国際研究官（代表）、小山（国研）国際農 林水産業研究センター（JIRCAS）理事長、他が出席しました。
2. テーマ別セッションの概要
 - ① 日本は「みどりの食料システム戦略」に基づき生産力と持続性の向上に取り組んでいることを報告。
 - ② インドから「雑穀とその他古代穀物国際研究イニシアチブ」の提案が行われ、MACSとして立ち上げを支持。
 - ③ JIRCASからBNI技術の研究について報告（8月にMACSが主催するワークショップ（気候変動に強じんな農業）において、BNI等の技術について、さらに議論する予定。）。
3. 共同声明（コミュニケ）
コミュニケ案は合意されず、議長総括・成果文書が作成。
4. 今後の予定
雑穀とその他古代穀物研究イニシアチブの立ち上げを含むMACSにおける議論は、6月に行われるG20農業大臣会合に報告される予定。